

業界動向

(シェア/ランキング)

Business, Science and Technology Room

業界動向を調べるには、主に次のような本、雑誌、データベースがあります。

*【】内は当館請求記号です。記載がない資料は、版や巻によって請求記号が異なります。

**棚記号（例：棚：DH413）は、科学技術・経済情報室内での書棚の位置を示します。ただし、（書庫）とある資料は、当室では開架していません。「国立国会図書館オンライン」を検索し、閲覧を申し込んでください。

1. 業界動向一般

『業種別審査事典』

（金融財政事情研究会）（棚：DH413）

全10巻からなり、おおむね4年ごとに改訂されます。約1,500の業種について、業種の特徴、業界動向、業務知識、関連法規、業界団体などを掲載した資料です。統計、図表類も掲載されています。

『TDB業界動向』

『TDB report』2月、8月号（帝国データバンク）

【Z4-B1】（棚：DH413）

100の業界について、概要と特色、各種統計、最近1年の出来事、今後の見通しなどの解説が掲載されています。また、約200の分野についての業界天気図、最近半年間の主な企業合併・商号変更・上場一覧も掲載されています。

『業種別業界情報』

（経営情報出版社 年刊）

【Z41-5015】（棚：DH413）

約350業種の業界動向、マーケットデータ、業界の特性、今後の課題などがまとめられています。1業種2ページで、業界動向や今後の課題を概観しています。新興業種が比較的多く掲載されています。

『日経MJトレンド情報源』

（日本経済新聞出版社）（棚：DH468）

商品開発やマーケティングのヒントになるトレンドの解説や各種マーケティング情報のほか、小売業、専門店、卸売業、飲食業、コンビニエンスストア、サービス業などの業種について売上高による企業ランキングなどが掲載されています。

『全国企業あれこれランキング』

（帝国データバンク 年刊）（棚：会社録a）

帝国データバンクの企業概要データベースCOSMOS2収録の147万社を対象とした、売上高・純利益などの全国ランキング、売上高営業利益率・自己資本比率などの財務ランキング、売上高・純利益などの都道府県別ランキング、売上高・純利益などの業種別ランキングが掲載されています。

2. 業界地図

次の資料には、主要参入企業の売上高・生産高、シェア、企業間の提携関係などが、業種ごとに掲載されています。

『日経業界地図』

（日経BP日本経済新聞出版本部 年刊）

（棚：DH413）

『会社四季報業界地図』

（東洋経済新報社 年刊）（棚：DH413）

『図解！業界地図』

（プレジデント社）（棚：DH413）

3. 経営指標

『全国企業財務諸表分析統計』

（帝国データバンク 年刊）

【Z41-6225】（棚：DH563）

帝国データバンクの企業財務データベースCOSMOS1を基に作成しており、大企業から中小企業までの約15万社を対象としています。重要な56項目を産業別・規模別に算出した産業別財務諸表分析と、都道府県ごとに「建設業」「製造業」「卸売業」の3業種について、財務比率56項目を収録した都道府県別財務諸表分析が掲載されています。

『産業別財務データハンドブック』

（日本経済研究所 年刊）

【Z41-645】（棚：DH563）

東京、名古屋両証券取引所の一部、二部のいずれかに11年以上上場を続けている企業（ジャスダック等への上場期間を含む。）のうち、金融・保険業を除く連結決算会社約1,900社、個別決算会社約2,000社を対象に、財務データを産業別に集計し、その結果をまとめたものです。掲載産業業種数は100以上あります。

『TDBキャッシュフロー分析統計』

(帝国データバンク 年刊)

【Z71-K175】 (棚: DH563)

「最新データ編」には、全国約550の業種(金融機関・保険業を除く。)の営利法人約26万社を対象に、産業別キャッシュフロー分析統計が掲載されています。

「早わかり知識編」では、キャッシュフロー計算書に関する基礎的な知識のほか、ケーススタディや事例研究、倒産上場企業のキャッシュフローデータなどが掲載されています。

『中小企業の経営等に関する調査』

(日本政策金融公庫総合研究所)

(https://www.jfc.go.jp/n/findings/sme_findings2.html)

建設業、製造業、情報通信業、運輸業、卸売・小売業、飲食店・宿泊業、医療・福祉、教育・学習支援業、サービス業の800以上の業種について、従業員数50人未満の企業を対象に隔年で調査を行い、業種ごとの経営指標を分析しまとめています。

4. 予測

『未来市場2018-2027』

(日経BP社)

【YU7-M221】 (棚:DH413)

人工知能、自動運転、フィンテックなどの分野について、今後10年間の市場規模を予測しています。

『消費トレンド総覧2030』

(日経BP社)

【DH413-M10】 (棚:DH413)

2030年における14の新消費市場を定義し、その事業機会や同市場で活躍する企業の条件を予測しています。

『テクノロジー・ロードマップ』 (日経BP社)

各分野でイノベーションが期待できる領域について、市場・商品・技術の各レベルで10年間の流れを予測しています。

全産業編 1・2

【YU7-M1073、YU7-M1074】 (棚:DH413)

金融編・マーケティング流通編

金融編 【YU7-M232】 (書庫)

マーケティング流通編 【YU7-M233】 (書庫)

ICT融合新産業編 1・2

【YU7-L1838、YU7-L1839】 (棚:情報通信産業)

自動車・エネルギー編 1・2

【YU7-L2439、YU7-L2440】 (棚:NC23a)

医療・健康・食農編 1・2

【YU7-M175、YU7-M176】 (棚:SC3b)

『メガトレンド2019-2028』 (日経BP社)

テーマごとに今後10年の市場の流れを予測しています。分野別の「未来年表」、市場規模関連情報などが掲載されています。

全産業編 1 【YU7-M624】 (書庫)

全産業編 2 【YU7-M625】 (書庫)

全産業編 3 【YU7-M626】 (書庫)

全産業編 4 【YU7-M627】 (書庫)

5. 業界動向を調べられる当館契約データベース

『日経テレコン』

(日本経済新聞社: 契約データベース)

記事検索の「分類で選ぶ」から、業界やテーマを絞り込み記事を検索することができます。また、データ&ランキングでは「主要商品・サービスシェア調査」「産業天気図」などの特集が掲載されています。

eol

(当館契約データベース: プロネクサス)

上場企業について売上高、利益率等の各種財務データ、時価総額やPER、PBRといった株価関連指数のランキングを調べることができます。「業種分析」から、業種/上場区分別に、各指標のランキングを調べることができます。

6. その他

リサーチ・ナビ『産業情報ガイド』

(<https://rnavi.ndl.go.jp/business/post.php>)

約140の国内の産業について、最新の動向、情報が掲載された情報源を中心に紹介しています。掲載されている資料のタイトルや統計名、調査名、団体名、調査機関名、出版社名から再検索をすることにより、さらに調査を広げることができます。たとえば、国立国会図書館オンラインを調査・レポートの調査機関名で検索することで、その機関が発行する類似の統計や過去の調査・レポートなどが見つかることがあります。

国立国会図書館 科学技術・経済情報室

令和3年10月改訂

さらに詳しい調べ方の案内が、リサーチ・ナビ「経済・社会・教育」に掲載されています。

(<https://rnavi.ndl.go.jp/rnavi/>)